

令和6年度 笛田公園 指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

指定管理者名（代表者名）	三菱電機ライフサービス株式会社湘南支社（取締役 支社長 岡崎 俊博）
施設名	笛田公園
所在地	鎌倉市笛田三丁目30番1号
指定管理期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和6年9月30日

評価項目	主な評価内容	指定管理者による評価			
		令和6年度 上半期		令和6年度 下半期	
		評価	達成できなかったこと及び理由	評価	達成できなかったこと及び理由
利用者サービス	・有料公園施設の予約や、条例で規制する制限行為及び禁止行為に対する指導、看板等による注意喚起を適切に行ったか。 ・利用者からの要望に適切に応えたか。 ・アンケート等により、利用者満足度調査を行ったか。	概ね達成できた	・「近隣連絡会」の開催 →例年年明け1月未頃開催しているため、上半期は未実施		
利用促進	・ホームページその他の媒体を活用し、情報発信の取組みを実施しているか。また、新たな情報発信等を検討したか。 ・事業計画書や提案書に基づいた、利用促進事業を遂行したか。 ・有料公園施設の稼働率を上げるために、設定した目標値を達成できる取組みを行ったか。	概ね達成できた	・「サッカー教室・ドローン体験会」「ネイチャーゲーム」「健康教室」 →下半期に予定 ・「公園マルシェ」 →安全衛生の観点から涼しい時期を予定		
自主事業	・利用者のニーズを踏まえ、笛田公園の利用促進に効果がある自主事業が、事業計画書や提案書に基づき実施できたか。また、自主事業実施後に利用者へのアンケート等により、評価を分析したか。	達成できた	・計画通り開催 ・テニス大会毎に参加者全員にアンケートを依頼し、大会運営以外の運営管理や施設状況の把握までできるような項目を設け、評価をスタッフで共有し改善に繋げた。		
文書管理	・管理業務に係る協議や報告等は、適正に市に報告したか。 ・基本協定書に定めた定期報告書や自己評価等を、定められた期日までに、提出したか。	達成できた	・定められた期日に適正に報告 ・ビジュアルでわかるよう作業前後の写真を常に撮り報告書に添付した。		
施設管理	・適正な人員配置、勤務体制で施設管理を行ったか。 各施設で定められた管理水準を達成したか。 ・樹木等の植物を適切な時期に管理、作業したか。 ・業務改善の方策を検討又は実施したか。	達成できた	・適正な人員、勤務体制で実施 ・管理水準は達成 ・花身の前の指定を樹木毎に実施 ・今年の上半期も猛暑日が多かったが、業務効率を下げないようスタッフ全員にファン付ベストを支給し、結果、予想以上の効果を発揮した。		
安全管理の方策	・定期点検や巡回、要望等により判明した笛田公園内の危険箇所について、利用者に注意喚起をするともに、補修や伐採等の対策を講じたか。 事故や事件が起きた場合、決められた連絡体制やマニュアルにより適切に対応できたか。また、台風、大雨、異常気象等の発生後、速やかに施設巡回したか。	達成できた	・巡回時に発見した危険箇所等については、即時注意喚起をし、スタッフで共有し、改善を実施、速いにも現在まで未改善箇所はありません。 ・台風や大雨後はもちろん、災害等を最小限に抑えるため、未然にできることも行い、大きな災害は発生していません。		
地域との連携	・近隣住民やこどもたち、スポーツ団体等と連携できたか。 ・事業計画書や提案書に基づき、障害者支援や就労支援の取組みを行ったか。また、市内業者への発注等を行ったか。	達成できた	・近隣保育園を開散期の野球場へのイベント誘致、障がい者施設の児童を招き入れ、テニス体験会に加え、上半期は野球体験会も初めて開催できた。		
法令の遵守	・情報公開請求は適切に対応したか。 ・個人情報に関する事故はなかったか。 ・都市公園に係る法令、労働関係法令を遵守したか。	概ね達成できた	・上半期については情報公開請求、個人情報に関する事故等はありません。 ・各種法令やコンプライアンスに関する研修は下半期に予定。		
人材の育成	・実施計画に基づいた、職員研修を実施したか。 ・資格取得に関する支援や、新たな有資格者や公園管理の経験者等の配置等はあるか。	概ね達成できた	・安全管理、普通救命講習等研修については下半期に実施予定。 ・刈り払い、チェーンソー取扱いの外部講習を実施（各3名）		
収支計画	収支計画に基づいた、適正な予算執行を行ったか。	達成できた			
環境保全の取組み	鎌倉市が取り組んでいる「ゼロ・ウェイストかまくら」、「かまくらプラごみゼロ宣言」等、環境に配慮した取り組みや、経費削減につながるような取組みを行ったか。	達成できた	・再塗装、ささくれ、経年劣化を極力抑えられる擬木を使ったベンチ補修を各所で行った。		

指定管理者の自己評価

各種スタッフ研修については、作業の開散時期にあたる冬期に主に実施しており、今年度についても計画通り予定をしています。1つ1つの作業を見ても、笛田公園は鎌倉山の中腹にあたり平地が少ないため、不安定箇所での作業が多く見られ、安全面で不安があるため、除草では、利用者の目につかない箇所では除草機、防草シートを活用して作業の効率化を進めた。多くの利用者が使用するベンチについても、擬木を用いた補修を進め、その後の補修頻度を抑える措置を図るなど、猛暑時期が多い上半期でもできるだけ維持堅持、質を落とさない管理に努めた。

市（みどり公園課）の実績評価

令和6年度から新たな指定管理期間が始まり、駐車場の有料化に向けた整備や維持管理について、新たに指定管理業務となりましたが、迅速な整備により、4月下旬から有料化を開始し、近隣にお住まいの住民の方や利用者からの意見に対しても、速やかに対応したことを評価します。
令和6年も猛暑日が続きましたが、熱中症警戒アラートが発令された場合の対応や、倒木による利用設備の制限などについて、ホームページなどを通し、利用者への周知が速やかに行われました。また、日常管理においては、防草シートを活用し、倒木を用いたベンチの補修など、常に利用しやすい公園となるよう作業を工夫しながら維持管理し、利用促進に向けた施設管理を実施していることを評価します。
定期的な情報交換会の開催を行うことで市と円滑に情報共有が図られています。一方、利用者からの施設利用に関する要望については、十分な説明がされていないこともあったため、利用者のサービスの向上に繋げられるようにしてまいります。また、市への情報提供や引継ぎの際には、要望内容や経緯について詳細に報告するように努めてまいります。
近隣住民の方からの除草や剪定要望に対し、迅速かつ丁寧に対応されました。また、近隣の保育園や、障がいのある方を誘致したイベントを定期的に開催し、開散期の有料公園施設を有効に利用され、地域の方と交流する機会づくりが積極的に図れております。
今後も、様々な地域の方とのつながりを持つ機会を増やし、より地域の方の親しみのある公園となることを期待しております。

評価基準	
大幅に達成できた	事業計画、提案書の内容を大きく上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書を上回る管理運営が実施できたことに加え、更なる目標達成に向け、非常に努力した。
達成できた	事業計画、提案書の内容を上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施したことに加え、更なる目標達成に向け、努力した。
概ね達成できた	事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容を一部下回る管理運営となったが、目標達成に向け、取組みや課題の改善を積極的に行った。
やや達成できなかった	事業計画、提案書の内容が、一部下回る管理運営となった。 又は事業計画、提案書の内容を大きく下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題の改善は行った。
達成できなかった	事業計画、提案書に基づいた管理運営を行えなかった。 又は事業計画、提案書の内容を下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題等の改善も行えなかった。